

パールライト工業 株式会社

DX宣言書

2025年8月27日
パールライト工業 株式会社
代表取締役社長 関 陸夫

□ 経営理念

経営資源を有効活用し、顧客満足及び会社の継続的発展に努める。
地域社会の発展及び社員の幸福に寄与する。

□ DXビジョン(2～3年後にありたい姿)

- ◆ デジタル技術を活用し、金属加工のプロフェッショナル集団として、「品質」と「スピード」を追求します
- ◆ とともに働く仲間が挑戦し、成長できる仕組みをデジタルで支え、仕事にやりがいを感じられる職場づくりを進めます

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(現在 ～ 2026年9月)

戦略 「業務効率化に向けた課題整理、およびDX実行計画の策定」

施策 ・ 取組課題の整理、および具体的施策の検討
【具体例】

- 残業申請手続きの電子化による、申請・承認プロセスの効率化
 - 振替伝票の内容を基に、会計システム上で勘定科目を自動判定し、仕訳帳へ登録する仕組みを構築
 - デジタル技術の活用による、議事録作成の効率化と担当者負担の軽減
 - SNSおよび自社ホームページでの情報発信強化による、企業認知の向上と採用活動の推進
- ・ 一連の検討内容を、DX実行計画として整理

➤ フェーズ2(2026年10月 ～ 2027年9月)

戦略 「DX実行計画の推進」

施策 ・ フェーズ1で策定したDX実行計画を実施
・ DXの取組状況および成果を社内で定期的に発信し、成功体験を共有
・ 採用活動を強化するため、外部支援会社の活用や、社員紹介制度の新設を検討

➤ フェーズ3(2027年10月 ～ 2028年9月)

戦略 「デジタル技術の更なる活用と人的資本の強化による、持続的成長の実現」

施策 ・ 業務効率化で創出した時間や資本を活かし、休暇制度や福利厚生の拡充を図ることで、働きがいのある職場を実現
・ 社員のキャリア形成推進に向けた、全社共通の目標設定シートの整備や評価基準の統一を行うとともに、運用の標準化・デジタル化を実施
・ IoT・AI等のデジタル技術を活用することで、会社全体のDX化を推進

□ DX推進体制

- ・ 代表取締役社長がDX推進における実務執行統括責任者を務めます
- ・ DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

□ DX推進目標

- ・ DX実行計画の策定 : 完了(～2026年9月)
- ・ DX取組状況等の社内発信 : 月1回以上(～2027年9月)